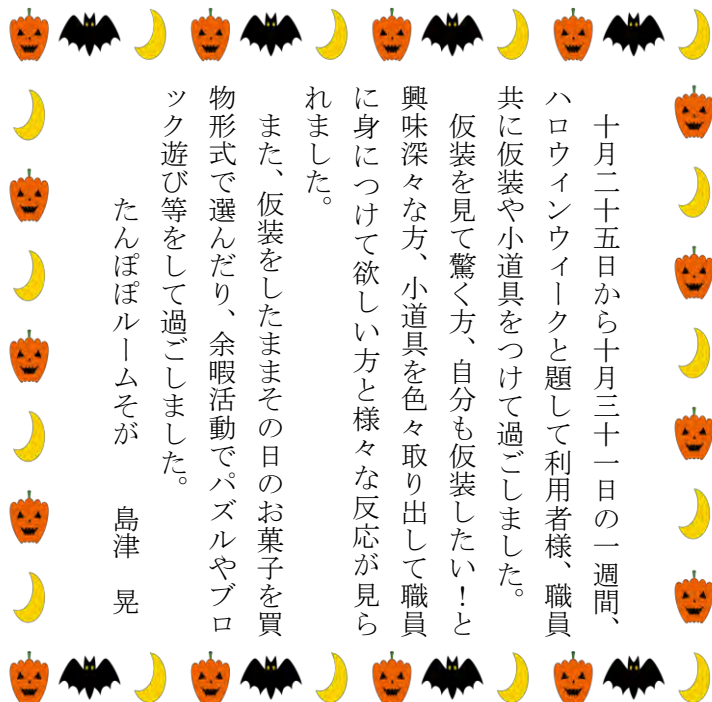


ハロウィンパーティー



十月二十五日から十月三十一日の一週間、ハロウィンウィークと題して利用者様、職員共に仮装や小道具をつけて過ごしました。仮装を見て驚く方、自分も仮装したい！と興味深々な方、小道具を色々取り出して職員に身につけて欲しい方と様々な反応が見られました。

また、仮装をしたままその日のお菓子を買物形式で選んだり、余暇活動でパズルやブロック遊び等をして過ごしました。

たんぼぼルームそが 島津 晃



さつまいも収穫祭

秋晴れの日におおぞらの畑にてさつまいも収穫祭を行いました。

今年の品種は、「紅あずま」と「紅はるか」の二種類です。

どちらも身なりが良く、美味しそうなお芋ができました。

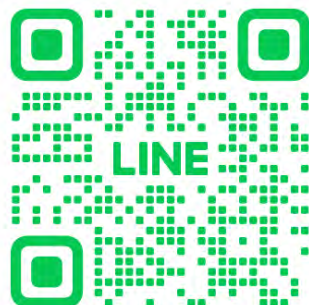
掘ったお芋は焼き芋をして、食べました。

自分たちで育てたお芋は最高においしかったです。収穫した残りのお芋はもっと甘くする為に、新聞紙で包み保管しています。

販売が始まりましたら、おおぞら公式LINEにてお知らせしますので楽しみにしてお待ちください。

おおぞら 宮下 美穂

おおぞら
公式 LINE



編集後記

今年も残すところわずか一ヶ月になりました。今年にはコロナウイルスの行動制限も解けて、スポーツ大会や一泊旅行など様々なイベントが再開されました。今後利用者様が楽しめるようなイベントが開催できたらいいなと考えています。

今年の広報誌はこれが最後となります。一年間ありがとうございました。来年も宜しくお願い致します。

広報委員会一同

みらい通信

はーとやのパン一泊旅行

令和五年九月七日〜八日にかけてはーとやのパンでは総勢二十四名で外房方面へ一泊旅行に行つて参りました。実に四年ぶりの一泊旅行で登所時から皆さん元気いっぱいでした。

バスの移動の際はホテルの食事やお土産の事を楽しそうに会話されており、一日目の観光先であるはちみつ工房では工房の方のお話を皆さん真剣な表情で聞いたり、実際に体験したり充実した時間を過ごされました。そしてほとんどの方がはちみつソフトクリームを食べられ笑顔百二十%でした！

宿泊先の三日月シーパークホテル勝浦に到着してからは展望階での入浴が済んだ後、宴会を行いました。皆さん運ばれてきた料理を美味しく食べられ、その後はお待ちかねのカラオケで歌を唄い、手拍子をして楽しみました。

二日目は生憎の雨台風で観光予定であった鴨川シーワールドを断念する事となり少し残念がる利用者もみられましたが、帰りの車窓からの激しい雨を目の当たりし皆納得した様子でした。無事にはーとやのパンに戻り、「旅行楽しかった」「また旅行に行きたい」と皆が言ってくれた事で職員一同胸を撫でおろしました。

イルカさん 来年まで イルカ！

はーとやのパン 安氏 真斗

いざ、はちみつ工房へ・・・！



はちみつソフトクリーム
美味しいね



宴会の様子をちらり 66



朝日新聞社杯争奪第三十八回
ゆうあいピックソフトボール選手権大会

朝日新聞社杯争奪第三十八回ゆうあいピックソフトボール選手権大会が九月十五日、十六日に成田市内球場で開催されました。

九月半ばとは思えない程酷暑の中開催されました。今年の大会は十四チームが参加し、一部、二部に分かれ対戦しました。われらみらい工房は二部に参加しました。以下、経過を報告します。

一回戦は「松里福祉会」との対戦でした。成績は十五対〇と負けてしまいました。選手の皆様は汗だくになりながらのこちら「アツイ」試合でした。

二回戦は「しいのみ園」との対戦でした。二イニング途中から生憎天候が悪化してしまい試合を続行する事が出来なくなっていました。一対一の同点の為、くじ引きにて決着をつける事になり、なんと六対三でみらい工房の勝利！くじ引きでも勝ちには勝ちよね。やった！

二日目、またまた真夏日。暑い、熱いスポーツの祭典！「みのり福祉会」の対戦。投げて、投げて、投げて・・・頑張りましたが、結果一七対〇で負けてしまいました。

週明け早々、ある選手（利用者）が自虐的な内容で大会の報告してくれました。「それは違うと思うよ、全て『監督』『コーチ』の責任だよ」と話をしたところ少し笑顔を見せてくれました。そして「練習」「来年こそは」と利用者の声を頂きました。がんばれ！

田中 桂子

社会福祉士ソーシャルワーク
（相談援助）実習

令和五年八月一日から三十一日までの内二十三日間、淑徳大学の学生二人が社会福祉士ソーシャルワーク実習を行いました。

実習の感想と振り返りの様子を紹介します。

（加藤泰臣）

大学の講義で学んだ内容と同じことを実際に現場で体験し、利用者さんの考えを聴くためのコミュニケーション方法などを学ばせていただきました。

（五十嵐菜月）

今回の実習で利用者さんとの関わり合い方や面接の仕方、社会資源について学ぶことができました。



練習風景を
ちらり・・・



暑い中頑張りました！



介護等体験実習生より

障害についてはもちろん勉強しましたが、文章や動画で見ればかりで実際に障害者の方と関わることは今までありませんでした。その為、初日は不安でいっぱいでした。そんながちがちに緊張していた私でしたが、職員さんも利用者さんも皆さん優しく、徐々にその緊張はほぐれていきました。体験では、洗い物からパンの納品、販売、新聞折りなど様々な事をさせて頂きました。その中で拘りの強い方、話すのが苦手な方等一概に障害といっても人それぞれであり、この特性に合わせ仕事を割り振っている事を学びました。関わっていくうちにそれぞれの個性が見えて来て楽しかったですし、日毎にお話して下さる利用者さんが増えていったのもとても嬉しかったです。

また、納品や販売の際には別の施設を見学させて頂いたり、外部の方と利用者さんが関わる様子も見ることが出来たりして、それも良い勉強になりました。

初日あんなに緊張していたのが嘘みたいに今は体験が終わるのが名残惜しいです。貴重な体験であると同時に楽しい時間でした。職員さん、利用者さんの皆さんありがとうございました。

二松学舎大学 松尾 優沙

バレーボール地区大会

令和五年九月九日（土）に第二十八回職員バレーボール大会千葉地区大会が市原中央高等学校において実施されました。五チーム総当たりによるリーグ戦が行われ、三チームが二勝二敗で並び、僅差で上位四チーム（ききょう会、クローバー会、ふる里学舎、みらい工房）が県大会に出場することとなりました。大会後は第二クローバー学園に場所を移し、懇親会が行われ、職員同士の交流が図られました。余興の腕相撲大会では男子の部で呉屋係長が優勝しました。

各地区の精鋭が集う県大会は十一月二十日に行われました。みらい工房バレー部の皆さん、県大会出場、おめでとうございます。お疲れさまでした！

主任 安田歩美

